

プレス関係各位

日頃より東京都庭園美術館をお引き立ていただき誠にありがとうございます。当館では「奇想のモード 装うことへの狂気、またはシュルレアリスム」を開催いたします。この機会にぜひ貴媒体にて本展をご紹介いただければ幸いです。

展覧会概要

20世紀最大の芸術運動であったシュルレアリスムは芸術の枠を超えて、人々の意識の深層にまで影響を及ぼしました。革新的な意匠を生み出し、時代を先駆けようとする優れたクリエイターたちの表現は、時にシュルレアリスムの理念と重なり合うものであり、モードの世界にもシュルレアリスムに通底するような斬新なアイデアを垣間見ることができます。

一方、シュルレアリストたちと親交のあったエルザ・スカパレリは、シュルレアリスムの潮流のなかで示された特異な感覚を、モードの世界に積極的に取り込んでゆきました。またシュルレアリストたちは、帽子や靴、手袋といったファッションアイテムを靈感の源として、絵画や写真、オブジェといった作品のなかに生かしました。衣裳へのトロンプ・ルイユ（だまし絵）的なイラストの導入や、内側と外側の意識を反転させたようなデザイン等、シュルレアリスムを契機として出現したユニークな発想力は、まさに「奇想のモード」として今日にまで影響を与え続けています。

本展ではさらに、シュルレアリストの感性に通ずるような作品群にも注目し、現代の私たちからみた「奇想」をテーマに、16世紀の歴史的なファッションプレートからコンテンポラリーアートに至るまでを、幅広く展覧します。シュルレアリスムがモードに与えた影響をひとつの視座としながら、その自由な創造力と発想によって、モードの世界にセンセーションをもたらした美の表現に迫ろうとするものです。

基本情報

展覧会タイトル	奇想のモード 装うことへの狂気、またはシュルレアリスム
会 期	2022年1月15日（土）～2022年4月10日（日）
会 場	東京都庭園美術館 本館+新館
開館時間	10:00-18:00（入館は閉館の30分前まで）
休 館 日	毎週月曜日 ※ただし3月21日は開館、3月22日（火）は休館
入 館 料	一般=1,400 (1,120) 円／大学生（専修・各種専門学校含）=1,120 (890) 円／中・高校生=700 (560) 円／65歳以上=700 (560) 円 ※（ ）内は20名以上の団体料金 <u>本展は日時指定の予約制です。</u>
主 催	公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館
協 力	株式会社 七彩、株式会社 無限デザインスタジオ
年間協賛	戸田建設株式会社、ブルームバーグ・L.P. Bloomberg

会場案内

東京都庭園美術館 | 東京都港区白金台5-21-9

[目黒駅] JR 山手線東口／東急目黒線正面口より徒歩7分

[白金台駅] 都営三田線／東京メトロ南北線1番出口より徒歩6分

問合せ | 050-5541-8600（ハローダイヤル）

Website | www.teien-art-museum.ne.jp

Follow us on Facebook, Twitter, Instagram @teienartmuseum

展覧会構成

1. 有機物への偏愛

出展作家：ヤン・ファールブル、ステイーヴン・ジョーンズ、ジャン・デュパ 他

2. 歪む身体——歴史にみる奇想のモード

歴史的ファッションプレート／コルセット、纏足／着せ替え人形

3. 髪（ヘア）へと向かう、狂気的愛

出展作家：モーニングジュエリー／マルタン・マルジェラ 他

4. エルザ・スキヤパレッリ

エルザ・スキヤパレッリによるドレスや香水瓶

5. 鳥と帽子

エルザ・スキヤパレッリによる帽子／『VOGUE』表紙 他

6. シュルレアリスムとモード

<6-1：裁縫とシュルレアリスム>

<6-2：分断化される身体>

<6-3：物言わぬマネキンたち>

出展作家：サルヴァドール・ダリ／ルネ・マグリット／マン・レイ／ハリー・ゴードン 他

7. 裏と表—発想は覆す

出展作家：マルセル・デュシャン／マルタン・マルジェラ／ドルチェ & ガッバーナ 他

8. 和装の奇想—帯留・花魁の装い

錦絵：歌川国貞／豊原国周／溪斎英泉 他

9. ハイブリッドとモード——インスピレーションの奇想

出展作家：舘鼻則孝／永澤陽一／串野真也 他

本展担当学芸員監修・執筆の公式カタログを販売予定

みどころ

◎自由で斬新な個性が遺憾なく発揮されたシュルレアリストたちの傑作の数々

◎“奇想”をテーマに古今東西の作品が集結——纏足やコルセット、花魁の装いからコンテンポラリーアートまで

◎シュルレアリストの感性を持ち合わせたファッション・デザイナーたちの紹介

◎モードと宮邸の展示空間が交わることで起きる化学反応

関連
プログラム

障害のある方対象

アート・コミュニケータとめぐる庭園美術館

2022年2月28日（月）

〈午前の部〉10:30～12:00 〈午後の部〉13:30～15:00

申込期間：2022年1月11日（火）10:00～1月25日（火）17:00 ウェブサイトから申込

対象・定員：身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保・健福祉手帳・
被爆者健康手帳などをお持ちの方 各回10名とその介助者（1名まで）

参加費：無料

ベビーといっしょにミュージアムツアー

2022年3月22日（火）11:00～12:00

申込期間：2022年1月11日（火）10:00～1月25日（火）17:00

対象・定員：ベビーカーに乗る年齢・月齢の赤ちゃんとその保護者

参加費：無料 ※別途、展覧会観覧料が必要です

学校の先生向け「ティーチャーズウィーク」

2022年1月18日（火）～1月28日（金）

対 象：都内の小・中・高等・特別支援学校の先生方

参加費：無料 ※参加申請書が必要です

各企画の詳細は、当館ウェブサイトでご確認ください



1



2



3



4



5



6



7



8

1. エルザ・スカパレリ 《イヴニング・ケープ》 1938年、京都服飾文化研究財団蔵、広川泰士撮影
2. ライチョウの足のブローチ、スコットランドWBS (Ward Brothers) 工房、1953年、アクセサリミュージアム蔵
3. コルセット、1880年頃 イギリス、神戸ファッション美術館蔵
4. マルタン・マルジェラ 《ネックレス》 2006年、京都服飾文化研究財団蔵、京都服飾文化研究財団撮影
5. ハリー・ゴードン 《ポスター・ドレス》 1968年頃、京都服飾文化研究財団蔵、畠山崇撮影
6. マルタン・マルジェラ 《ドレス》 2006年、京都服飾文化研究財団蔵、京都服飾文化研究財団撮影
7. 館鼻則孝 《Heel-less Shoes (Lady Pointe)》 2014年、個人蔵、GION撮影
8. 串野真也 《LUNG-TSHUP-TA》 2009年、作家蔵

お問い合わせ先

東京都庭園美術館 広報担当：板谷、鶴 TEL. 03-3443-0201 Mail. press@teien-art-museum.ne.jp